

教育目標

- 確かな学力
 - 豊かな心
 - 健やかな体
- を持つ生徒の育成



喜多方三中 学校だより 第11号

平成27年8月25日

文責：佐久間 雄彦

第2学期 始業式 式 辞

今日から二学期の始まりです。約一ヶ月の夏休みを計画的に充実して過ごせたでしょうか。今年は何年にもない猛暑でしたが、その猛暑の中、朝から特設の駅伝部・合唱部や英弁、各部活動で懸命に頑張る姿に三中生のやる気を感じ取ることができました。また、夏休み中の大会やコンクールでは、県中体連柔道大会女子団体2位、女子個人3年大堀萌絵さん優勝、東北大会2位、全国大会出場。2年泉彩乃さん県大会2位、東北大会5位、2年遠藤くるみさん県大会3位、全会津カデット卓球大会1年生以下の部小関臣紀くん3位、全会津ソフトテニス女子学年別ルーセントカップ2年磯部・齋藤ペア3位、吹奏楽部全会津金賞、県銀賞、耶麻・両沼合唱コンクール優秀賞、県大会出場、市少年の主張3年高橋希くん、鶴川愛夢さん2名が出場とともに最優秀賞、そのほかにも多くの活躍がありました。

学習面では、学年や部活動単位での学習会など積極的な学習への取り組みも見られました。必ず君たちひとりひとりの大きな力になり、君たちの成長に役立つと確信しています。

学期の始まりにあたり、全校生で命の大切さを再確認しましょう。自分の命は自分で守るたったひとつの尊いものです。自ら命を絶つなど、どんな理由があるにせよ、あってはならないことです。命の大切さを健康面を含めて、自分の生活をもう一度振り返ってみてください。

次に三中全体が、勉強と部活動等両方頑張れる生徒集団になるために自分はどうかということを考えてみてください。常に何が一番大切なのか、優先してやるべき事は何なのかを考えて行動できるようにしましょう。

3年生 納得する進路実現のために最大の努力を

「勉強を楽しんでください。自分に挑戦し続けましょう」

2年生 独り立ちする努力を

「家庭で、学級で、部活動で自分の力でどのくらいできるか、現在の自分の力を試してみよう」

1年生 自分自身に自信が持てるための努力を

「友だちを大切にしながらも、常に自分で考え、判断し、行動して、少しずつ大人に近づきましょう」

夏休みの成果が問われるこれからの各種大会やコンクールで生徒と先生方とが一体となって、県合唱コンクール(8/27)、耶麻英語弁論大会(8/28)、全会津駅伝大会(9/3)、中体連新人戦(9/29~30)での活躍を期待します。そして、10月24日に行われる『煉華祭』を成功させ、次の目標達成に弾みをつけていきましょう。

二学期も喜多方三中が少しずつ飛躍して、さらに学校全体のレベルがアップしていくことを期待して式辞とします。

平成27年8月25日

喜多方市立第三中学校長 佐久間 雄彦

